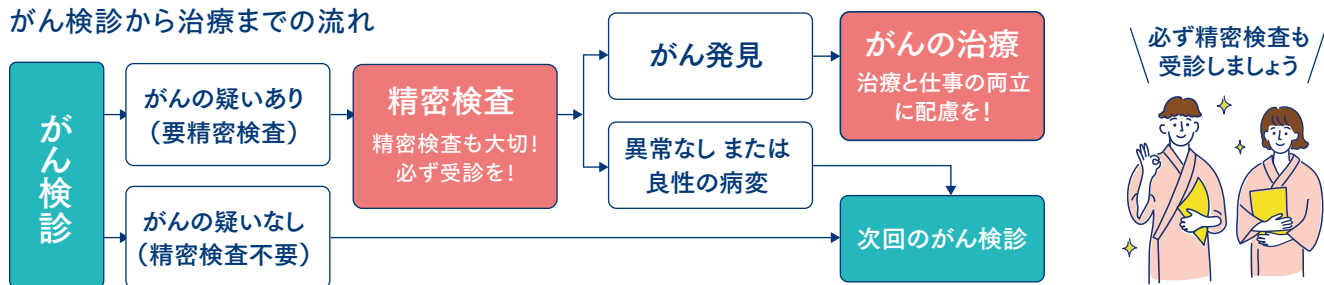


職場のがん検診の推進には「経営者の力」が必要です!

がん検診から治療までの流れ



日本人の死因第1位はがんです。高知県においても同じ状況であり、1年間に亡くなる方の4人に1人はがんで亡くなっています。がんは誰もがなる可能性がある病気です。職場のがん検診推進には経営者のあなたの力が必要です。経営者のあなたの意識・行動が、会社と従業員の未来を守ります。今すぐがん検診受診の推進を!

市町村で実施しているがん検診なら、お安く複数の検診が一緒にできます

検診種類	対象者	検診間隔
胃がん	内視鏡	50歳以上男女
	X線	
肺がん	40歳以上男女	毎年
大腸がん		
乳がん	40歳以上女性	2年に1回
子宮頸がん	20歳以上女性	

検診種類	市町村で受診	医療機関で受診
胃がん	内視鏡	17,000円程度
	X線	
肺がん	0~400円程度	4,600円程度
大腸がん	0~800円程度	4,900円程度
乳がん	0~1,000円程度	8,500円程度
子宮頸がん	0~1,500円程度	6,900円程度

がん検診について、各市町村のお問い合わせ先は、専用ホームページからご確認ください ▶ <https://gankenshinkochi.com/>

高知県
がん検診
専用サイト



がんになった従業員の体験談

精密検査の大切さ

ポリープの段階で発見できたのは会社の声かけのおかげです!

会社が実施する検診で、要精密検査が必要と判明しました。受けなつもりでしたが、会社の人の声かけで精密検査を受けるとポリープが見つかりました。ポリープを切除し、治療することができました。会社で検診体制が整っていること、会社の人からの声かけがあったことに感謝しています。



POINT

精密検査を受けることにより、がんの原因となり得るポリープを切除することができました。がんは見つからなくても予防することができるので、精密検査は必ず受けるよう呼びかけましょう。

がんの治療と仕事の両立

がん治療を受けながら仕事を続けられて本当によかった!

営業の仕事をしている時期にがんであることが判明しました。がんの治療を行いながら、営業の仕事続けるのは厳しく、会社に退職を考えていることを相談しました。すると会社からは、時間の融通がききやすい総務の仕事への配置換えを提案していただき、異動することとなりました。仕事を続けながらがんの治療を行うことは、会社の理解・協力なしでは難しいと感じました。



POINT

がんであることを自分から発信することはとても勇気がいることです。2人に1人ががんになる時代なので、会社としてがんについて理解を深めましょう。

ご存じですか？

会社のいのちを守る 「がん検診」

高知県では2人に1人ががんになっています。
がんになった方は4人に1人が仕事をやめています。



がん検診を受けることによるメリット

メリット
1

早期発見、早期治療により
生存率が上がります。

メリット
2

早期発見であれば、働きながら治療
を行う選択肢ができます。



従業員の健康は重要な経営資源です。

高知県では、がん検診の受診率向上をはじめ、経営者が健康への投資に取り組み、従業員の健康増進と企業の生産性向上を目指す経営手法である「健康経営」の取り組みを推進しています。

